



分譲中の大吹地区宅地

特別委員会

コミュニティ確保への配慮を 2カ所15区画を分譲

震災被災者救済のため、委員会は、2カ所15区画の分譲に一定の理解を示したものの、今後の住宅地の提供には、防災集団移転促進事業のもと旧役場跡地の早急な宅地造成を行い、慎重な優先順位での取扱いと震災以前

のコミュニティ確保の配慮をし、さらに、双葉郡内の住民の町内移転希望人数を把握し、被災者が望む優良な宅地の提供を行うよう提言しました。

特別委員会

地

権者の理解をもとに 駅東側地区用地買収について

本事業は、町の復興計画のもと、企業や公的機関などの誘致のため、駅東側地区7haを造成するものであり、筆数49筆、地権者21人、買収価格は当該区域の不動産鑑定価格により

者、地権者の理解のもとに当たるとのことです。また、買収箇所の面的整備手法の決定と国、県に対する支援、協力要請を行うとす町の方針が示されました。用地買収には、被災



津波被害にあった駅東側地区

特別委員会

防

防災広場整備事業 場所は役場庁舎前広場

防災広場整備事業は、災害、非常時における町民の生命を守る施設として防災広場を整備するもので、場所は役場庁舎前広場、施工予定期間は6月上旬～9月中旬との説明を受けました。

防災広場とした防災センター等の機能整備と併せて周辺地域の水利が乏しいことから災害時の水利確保について提言しました。



防災広場整備予定地の役場庁舎前広場

特別委員会

除

染進捗状況の情報提供を 同意書回収率は75%

清水建設様より8月までに民家除染を終了するとの説明を受けました。

目標値毎時0・23マイクローシールドを回らなかつた場合は、追加除染計画のもと、契約変更により12月までに再除染を実施するとの説明でした。また、除染に係る除染同意書の回収率は約75%とのことでした。

民家除染の立ち会いは、除染業務の相互理解を得るためには重要であり、住人立ち会いの広報と現場協力体制を敷くこと。また、資料等の発行物には発行元を記入することとし、除染進捗状況の情報提供ならびに作業員の健康管理、生活面に渡る指導について要望しました。